

2024年3月28日

各位

会社名 いちご株式会社  
代表者 代表執行役会長 スコット キャロン  
(コード番号 2337 東証プライム)  
問合せ先 常務執行役財務本部長 坂松 孝紀  
(電話番号 03-4485-5221)  
[www.ichigo.gr.jp](http://www.ichigo.gr.jp)

## 2024年2月期業績予想の修正（上方修正）のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年4月19日付発表の2024年2月期の通期業績予想（連結）の上方修正を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 2024年2月期（2023年3月1日～2024年2月29日）通期連結業績予想値

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	ALL-IN 営業利益	経常利益	ALL-IN 経常利益
前回予想 (A) (2023年4月19日発表)	—	9,500	18,000	6,000	14,500
今回予想 (B)	82,700	12,900	21,100	10,300	18,600
増減額 (B) - (A)	—	3,400	3,100	4,300	4,100
増減率	—	+35.8%	+17.2%	+71.7%	+28.3%
2023年2月期実績 (参考)	68,093	12,492	16,908	10,848	15,264

	親会社株主に 帰属する 当期純利益	キャッシュ 純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A) (2023年4月19日発表)	10,000	15,500	22円06銭
今回予想 (B)	12,000	17,800	26円65銭
増減額 (B) - (A)	2,000	2,300	4円59銭
増減率	+20.0%	+14.8%	+20.8%
2023年2月期実績 (参考)	9,409	15,327	20円45銭

※ 当社は、心築事業の事業実態を表すため、特別損益に計上される心築事業に属する不動産の売却損益を営業利益に加算した「ALL-IN 営業利益」を経営指標 (KPI) として設定しております。決算短信における報告セグメントの「セグメント利益」も「ALL-IN 営業利益」を採用しております。

ALL-IN営業利益 = 営業利益 + 特別損益に計上される心築資産 (\*) の売却損益

ALL-IN経常利益 = 経常利益 + 特別損益に計上される心築資産 (\*) の売却損益

※ 経営指標（KPI）にキャッシュ創出力を掲げており、徹底的なキャッシュ・フロー経営を行っております。

キャッシュ純利益

= 親会社株主に帰属する当期純利益 + 減価償却費 + のれん償却費 ± 評価損益等

## 2. 2024年2月期通期連結業績予想について

当期においては、当社のすべてのセグメントが堅調に推移し、特にホテルの力強い需要により、ホテル関連収入（アセットマネジメントフィー、賃料収入、ホテルオペレーター収入）が期初の想定を大きく超過し、ストック収益の拡大に寄与いたしました。また、当社が運用するリゾートへのスポンサーサポートとして、いちごホテルリゾート投資法人（3463）への当社ブランドホテルを含む5ホテルの提供や「いちご・レジデンス・トークン」等のいちごオーナーズの成長による販売チャネルの拡大がフロー収益の拡大に寄与いたしました。さらに、金利スワップ取引の金利固定化コストが当初想定を下回るなどにより、営業外損益が改善いたしました。この結果、業績予想を上方修正いたします。

なお、当社は、経営指標として1株当たり当期純利益をはじめとした収益性を重視しており、売上高の予想を行っておりませんが、今回、通期の売上高が前期実績比で10%以上の増加が見込まれることから、新たに開示をさせていただきます。

当社は、サステナブル（持続可能）な社会を実現するための「サステナブルインフラ企業」として、大きな社会貢献を図るとともに、株主価値の最大化に取り組んでまいります。

以上